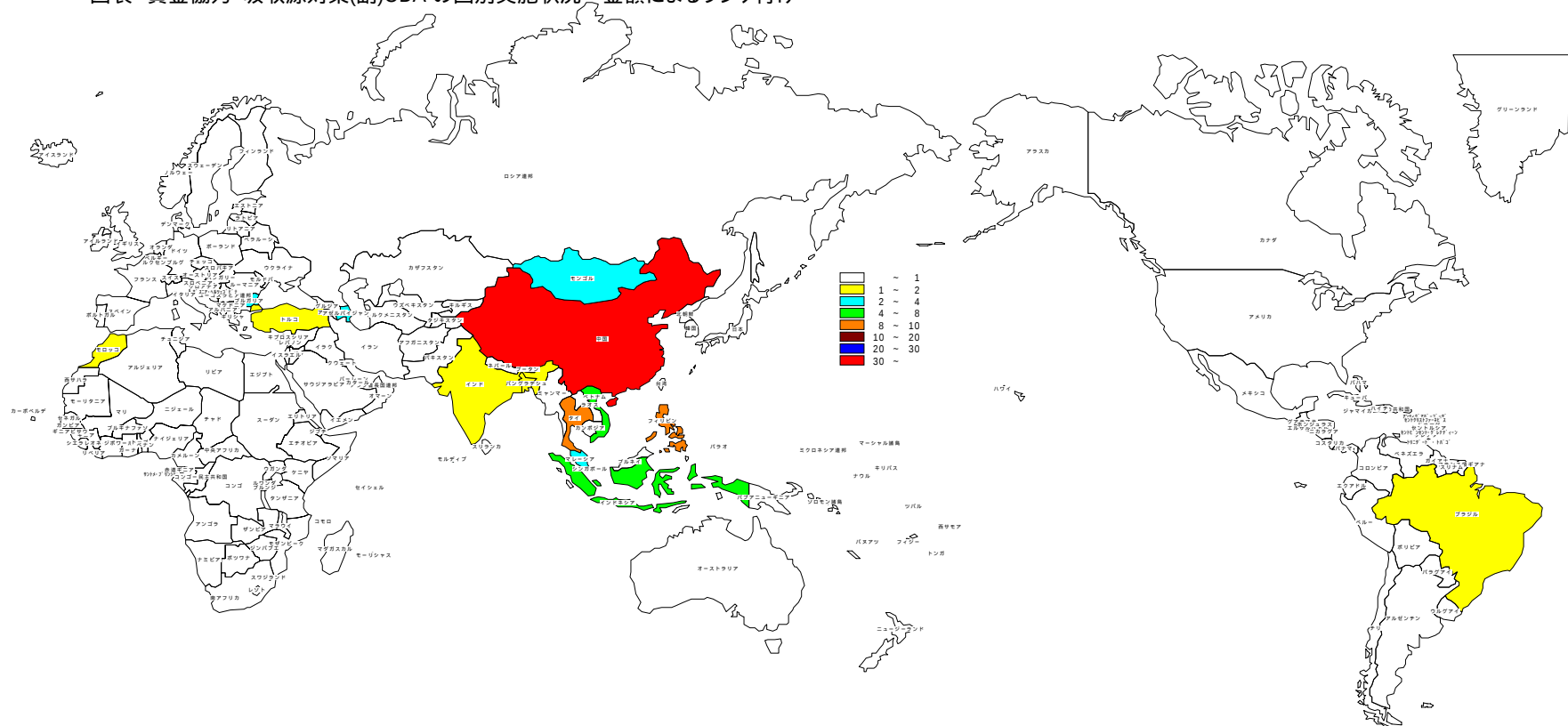


吸収源対策に係る資金協力につき、事業予算合計額を国別に示すと、次の図のようになる。

特に、中国において、植林分野の有償資金協力が大規模に実施されており、これを受けて、トータルの予算合計額の大きさでは、中国が群を抜いていることが分かる。また、それ以外の国については、森林減少率の高い国や、もともと広大な森林面積を持っている国が、吸収源対策 ODA 案件の対象となっていることが分かる。

図表 資金協力-吸収源対策(副)ODA の国別実施状況 - 金額によるランク付け

JIBIC副次的削減プロジェクト数



出所) 外務省経済協力局および JICA 環境女性課資料より野村総合研究所作成